

令和元年度 第12回 産業医科大学倫理委員会専門委員会議事抄録

- 1 日 時 令和2年3月17日(火)～令和2年3月24日(火) 持ち回り
- 2 場 所
- 3 出席者 学内：齋藤、藤野(善)、庄司、森本(景)、久岡、佐伯、檜本、深川
学外：櫻井、小川
欠席者 学内：なし
学外：水谷

4 報告事項等

- (1) 令和元年度第11回産業医科大学倫理委員会専門委員会議事抄録(案)について
齋藤委員長から資料に基づき提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

5 その他

- (1) 研究終了・中止・進捗状況報告について

<終了報告> 1件

- セ H23-06 実施責任者：医学部 第3内科学 教授 原田 大
研究課題名：日本人原発性胆汁性胆管炎の発症・進展に関わる遺伝因子の網羅的
遺伝子解析(Genome-wide association study;GWAS)
審査要旨：審査の結果、指摘事項を適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

6 研究目的の達成度

研究誌に結果の一部を公表した旨が記載されているが、これは「予定通り進展した」ことの根拠としては不十分であるため、研究自体の進展についても記載する。